

こうげ 75 議会

2024.8



住民登場 コーナー

interviewer
田中 唯登志

財津 研二さん(成恒)

Q いつから竹工芸や木工芸を始めましたか？そのきっかけは何でしたか？

A 人生設計の中で「定年になり仕事を辞めたら何をしようか」と考えていました。そんな時、新聞広告に豊前職業訓練センターの講座案内に木工講座を見つけ、定年少し前から月に2回、1年間受講しました。
竹工芸は、本耶馬溪の道の駅「耶馬トピア」に立ち寄った際、年輩の方々がやっているのを見て興味を持ち、習うようになりました。木工芸・竹工芸とも始めて15～16年になります。

Q 竹工芸・木工芸に魅力を感じる場所は？

A 竹工芸には、編み方が色々あり、その技法を覚え作品が完成した時の喜びや感動が魅力です。木工芸は木工旋盤を使って、お皿や菓子器を作ります。販売するのではなく、友人・知人にプレゼントして、喜んでもらえるのが魅力です。

Q お気に入りの作品はありますか？その作品についてのエピソードを教えてください。

A 竹工芸で最初に編上げた菓子器(鉄鉢)です。習い始めの時、竹ひごが途中で折れ、何度も何度も編み直しました。やっとできた時は嬉しくて友人たちに見せて回ったものです。

Q 作品のアイデアやデザインはどこから得ていますか？

A アイデアやデザインを考える域まで達していませんが、先人・先輩たちが作った作品の模倣でやっています。ただ、「明日はアしをしよう、こうしよう」と考えることは、多々あります。

Q 今後の目標として、どんな作品や技術に挑戦したいですか？

A 木工芸・竹工芸とも、先人たちが残した技法や技術を後世へ伝えられる様な取り組みが出来たら良いと思います。また、地域の子ども会や婦人会など、身近なところで竹工芸の出前講座などが出来るといいなと思います。
この様な好きなことを長く続けられるのは、家庭を守ってくれる妻のおかげだと感謝しています。



表紙によせて

アタック!

ループアリーナで6月16日(日)に開催された「上毛町スイートコーンカップ(ソフトバレーボール大会)」を観戦してきました。

町内それぞれの地区から11のチーム、幅広い年代の方が参加され、白熱した試合が繰り広げられていました。スポーツを通じて地域住民が心を一つにし、応援することで地域の活気も高まっていると感じました。



令和6年 第2回 定例会(6月議会)

会期：令和6年6月4日(火)～14日(金)

Pick up! 令和6年度一般会計補正予算
少年海外体験学習事業・農業振興費補助金
などの予算可決 2

令和6年第2回 臨時会 4

●議案議決結果及び議員別賛否一覧表 5

一般質問 **ここが聞きたい! 6人登壇** 6

報告 町村議会議長・副議長研修会、地元国会議員要望活動 12

議員レポート トレーニングDEダイエット!(ループアリーナ) 13

●住民登場コーナー・表紙によせて・議会傍聴のご案内・編集後記 14

議会傍聴のご案内

9月定例会の予定

9月3日(火) 午前10時
本会議(開会、議案の説明・質疑)

9月5日(木) 午前10時
本会議(一般質問)

9月13日(金) 午前10時
本会議(討論・採決)

日程については、変更になる場合があります。

会期日程は、議会運営委員会で協議され、定例会初日の本会議で決定されますので、詳しい内容については、議事事務局までお問い合わせください。

■開催場所 上毛町役場大平支所 2F議場

編集後記

渡辺 哲也

本誌がお手元に届く頃には、4年に一度の祭典オリンピックが開催されています。開催地のパリとは7時間の時差があり、主に日本時間で夕方から翌朝にかけての放送時間となっています。みなさん眠い目をこすりながら、日本代表の選手たちの応援をしているのではないのでしょうか。

私たち議員は住民を代表とするものとして、住民の声を行政に反映させるため日々活動しています。今回は6名の議員が子育て支援、創業支援、農作物被害、商業店舗出店、太陽光発電システムなどについて一般質問を行っており、その議事内容を掲載しています。今後も、みなさまの期待に応えられるよう活動していきたいと思っています。まだまだ暑い日が続きますので、くれぐれもご自愛ください。

■議会広報特別委員会

委員長：三田 敏和 副委員長：高西 正人
委員：田中 唯登志、廣崎 誠治、岩花 寛之、大石 光一、渡辺 哲也

●ご意見・ご感想をお寄せください(FAX 0979-72-2033 ✉ gikai@town.koge.lg.jp)



報告

●しんよしみ街づくり有限会社の決算及び事業計画(道の駅しんよしみ)

決算状況 ⇒ 売上1億1816万円
(前年比▲1632万円) 純利益▲399万円

今期の事業計画

- 町内の新規生産者の獲得・近郊地域の農産物の確保に取り組み、普段使いの施設として利便性を高め、集客増と利益確保に努める。
- ふるさと納税の新規返礼品の開拓・開発を図るとともに、全職員を対象としたマナー研修を実施しサービス向上に努める。

○(廣崎)衛生基準が厳しくなり、加工品の出荷が難しくなったが加工所の新設などはできないか。

○(企画開発課長)主に漬物の出荷基準が厳しくなったが、現時点では計画していない。

○(高西)減収減益下で広告宣伝費が10万円増加している理由は。

○(企画開発課長)ピザの体験イベントの参加者へのノベルティが増加した。

○(岩花)客数の変化と宅配サービスの状況は。

○(企画開発課長)令和4年度が13万7398人で令和5年度が13万2384人で約3000人減っている。宅配サービスの実績は88件21万円、13人の利用となっている。



議員発議(可決)

●JR運行列車の連絡改善及び輸送力強化に関する意見書・要望書

行橋駅・新田原駅止まりの電車の中津駅までの延長による利便性の確保と鹿兒島本線と日豊本線の連絡を改善するよう要望

- ▶国土交通省・福岡県知事に対し意見書(発議第2号)
- JR九州株式会社に対し要望書(発議第3号)

国民健康保険特別会計補正予算(可決)

●健康保険証のマイナンバーカード一体化に関する経費 1648万円

令和6年12月2日から紙の保険証が廃止。

※マイナンバーカードを持たない方には資格確認書が送付される。

○(宮本)一体化に伴う盗難や事務処理のトラブルへの対策は。

○(長寿福祉課長)盗難や紛失はカード自体には情報が入っておらず、暗証番号が無ければアクセスできないなど対策がとられている。医療機関でのトラブルについては政府が対応を急いでいる。



契約の締結(承認)

●西吉富小学校トイレ改修工事 5192万円

夏休み期間に校舎内のトイレの洋式化と乾式化を行う

○(廣崎)屋外・体育館のトイレの改修は。

○(教務課長)今回は校舎だけで屋外や体育館は予定していない。体育館には多目的トイレが併設しており様々な要望に対応している。



令和6年第2回定例会

一般会計補正予算(第2号)

賛成多数で可決! 補正額 **1832万円追加**

第2回定例会(6月議会)は6月4日(火)から14日(金)までの11日間の会期で開催され、町長提出の人事案1件、報告4件、条例案1件、その他4件、補正予算2件を審議しました。

主な議決結果は以下の通りです。

(千円以下切捨)

補正予算(可決)

少年海外体験学習事業や農業振興費補助金などを追加する補正予算を可決しました。



少年海外体験学習事業委託料 452万円

- バンコク友好の翼事業において30名募集に対し43名の応募があり、生徒13名とスタッフ2名の増員に伴う増額

○(岩花)同行スタッフの内訳と、高校生や大学生の事前研修などへの参加の考えは。

○(教務課長)スタッフは役場職員が10名、教員が5名。事前研修においてOBOG団員の体験談などを話す機会を検討したい。



農業振興費補助金 874万円

- 新規就農者への補助金
- 担い手農家の機械導入支援事業費補助金
 - ▶自脱型コンバインの購入補助(2分の1補助)

○(岩花)町の新規就農の状況は。

○(産業振興課長)今年度は2名。



サテライトオフィス運営支援 123万円

- 施設運営にかかる支援

○(宮崎)進出企業間の連携強化の方策は。

○(企画開発課長)連携強化のための定例会を10回開催し、情報共有や町の課題解決に取り組んでもらう。



体育館駐車場照明灯等設置工事 130万円

- ループアリーナ駐車場の照明と駐車場区画線の設置

○(高西)駐車場の入口が暗いと感じるが具体的な工事内容は。

○(教務課長)駐車場全体を照射するLED照明をカントリー側に2灯設置する。駐車場の入口は設置後の状況を見て検討する。駐車場は実線で囲む。



「一般質問」とは

町の行財政全般にわたって、執行機関(町政)に対し、一般事務や将来の方針などについて質問し、所信を求めることです。町民の生活に関わる身近なことが、議員の一般質問により、改善されたり新たな事業が始まったこともあります。

議員は年4回の定例会で一般質問をすることができ、定例会開会前にあらかじめ質問内容を提出し、執行機関が答弁を考えます。質問する議員一人につき60分の持ち時間があり、その時間内であれば何回でも質問を繰り返すことができます。

全文詳細はHPに後日会議録として掲載されますのでご覧ください。

宮本 理一郎 議員

子ども未来戦略の現状は

副町長 安定財源ができ、意義が大きい

図 現行の子育て政策で支援内容と経費は。子ども未来課長 表①のとおり、施策・支援策を多様化し、実施している。

図 子ども子育て支援の今後の傾向と課題は。子ども未来課長 全国的に少子化が止まらない中、本町も緩やかな減少傾向である。自治体間での人口の取り合い状況の中、財政政策的にも疲弊しないこと、また、子育て支援策だけでなく、定住や人口増加など、複合的な実施が望まれる。

図 本年10月から児童手当制度が改正されるが、その内容と現行制度との違いは。子ども未来課長 表②のとおり。

Table 1: 支援内容及び経費. Columns: 年度, 出生数, 未就学児童数, 子ども支援関連経費, 主な関連政策.

Table 2: 児童手当. Columns: 子ども, 年齢期間, 金額(月), 支給回数.

Table 3: 改正後. Columns: 子ども, 年齢期間, 金額(月), 支給回数.

第2回定例会一般質問(6月6日(木))

田中 唯登志 議員

サテライトオフィスの期待値は

企画開発課長 新たな事業の創出にある



図 サテライトオフィス設置の目的は。企画開発課長 上毛流ブランドを確立することで若者がこの町に住み、働きたいと感じる魅力ある仕事、住居の創出、都市部への魅力発信などを実施していくことで交流・関係・移住・定住人口の拡大を図り、地域経済の活性化、住民の所得向上、地域課題の解決につながることで、町の更なる発展を目指すことが設置目的である。

図 サテライトオフィスに期待することは。企画開発課長 創業と交流を生み出す地域活性化の拠点として、地方にない技術や知識、技術力、経験を兼ね備えた一流の企業や、クリエイターを結集し地元企業や頑張る町民と連携し、ふるさと納税につながる特産品の開発、農林業の活性化、モデルとなる住宅政策の推進を目指している。

図 現在の入居状況は。企画開発課長 5月末で個室のオフィスルームは8室中7室、固定席が12席中1席、フリーデスクについては延べ59人の利用がある。

図 子ども未来課長 保育所を定期利用しない生後6カ月から2歳の未就学児を預かり、子ども同士が接する経験を通して発達を促し、また、育児疲れの保護者の支援を強化し、子育ての孤立を防ぐことが目標の制度である。



岩花 寛之 議員

大型商業店舗の出店の影響は

企画開発課長 追い風と捉え発信を強化する

現在マイナ保険証をめぐるのは、全国各地の医療機関でトラブルが発生していると新聞紙上で掲載されている。上毛町ではどのように把握しているのか。

長寿福祉課長 管内でのマイナ保険証に関するトラブルの状況について具体的に把握はしていないが、本町においては新聞に掲載されているような機器のトラブルや、他人の情報に誤ってひもづけされたものは無い。

マイナ保険証の利用率は。
長寿福祉課長 本町で把握している利用率は、2024年3月末で、6.97%である。

マイナンバーカードを取得していない方への対応は、どのように考えているか。
長寿福祉課長 現行の保険証が廃止される令和6年12月2日以降、従来の保険証に代わるものとして、資格確認書を発行、医療機関を受診できるように対応する。なお、発行済みの保険証は、経過措置により、廃

大型商業店舗の出店の対応は

大型商業店舗の造成工事が始まったが、出店によりどのような影響を想定しているか。

企画開発課長 建物などの固定資産税の税収や雇用の増加、移住定住を決める上での大きなポイントになると考えている。住民にとっては買い物利便性の向上が見込まれるが、デメリットとして交通渋滞などを想定している。

町外の方が上毛町に買い物に来るといった導線ができ、販売にとつて大きなチャンスとなるが所感は。
企画開発課長 町に訪れる人が増えることをチャンスと捉え、町内の商業施設や商工会と協議を進めていきたい。

園農業振興地域でない土地は農地転用だけで開発が可能だが、無秩序な開発を防ぐためにも、近隣自治体同様、都市計画（用途地域）の指定を検討する必要があるのではないか。

止日から最長1年間は引き続き使用できることになっていく。本町の場合は本年7月の保険証更新の際には、令和7年7月31日までを有効期限とする保険証を発行する。

園住民の不安が払拭されるような周知活動を行うのか。
長寿福祉課長 国保は7月の保険証更新の際に、チラシを同封する。後期高齢者も同様に、広域連合発行のチラシを同封するようにしている。ホームページ、広報誌等々を活用し周知を図りたい。

今春の長雨での農作物の被害は

園3月、4月は長雨のため、野菜定植前の圃場の用意、麦の管理、除草剤散布、赤カビ病などの農薬散布ができず遅れたと聞いているが被害状況は。
産業振興課長 野菜の苗の定植時期の長雨により、圃場の準備、定植が遅れ、平年に比べ生育が

遅れている。直売所での野菜などの売上げ実績では、道の駅しんよしとみが昨年に比べ約3%の減、大平楽さわやか市が約15%の減となっている。認定農業者などに聞き取りを行った結果、キャベツは、雨による腐れと病気で2割程度の収量の減、スイートコーンについては、生育が悪く、平年に比べてサイズが小さく、面積当たりの数量が少なくなっている。

園麦の被害で収穫量に影響はないか。
産業振興課長 大麦については、播種の時期にもよるが、春先の高温長雨により赤かび病が、小麦については、コムギ黄斑病の発生が今現在確認されている。

園麦の被害で収穫量に影響はないか。
産業振興課長 JAの八ツ並カントリーエレベーターの荷受け状況では、収穫量は計画数量を上回っているが、赤かび病に罹患したものは検査にて排除されるため、聞き取りでは、大麦は昨年の5割程度になる

園具体的な案件が出てからの検討では遅いと思う。土地の景観や住みやすさは、定住ゾーンの位置付けだけでは規制できないのではないか。

企画開発課長 現在は準都市計画として3000m以上の開発行為の届出と、京築地域の7市町村が対象の広域景観計画に係る届出が必要であるが、それ以外の規制などはないと認識している。

園特に屋外広告物(看板)の乱立を危惧している。町独自の景観条例の制定によって、定住ゾーンとして良好な住環境の整備を行っては。
企画開発課長 現時点では策定する予定はないが、今後の動向を考慮しながら検討していきたい。

園役場前の道路は、小学校や学童もあるため、交通状況を踏まえ迅速に県と協議を行ってみたいが。

建設課長 今後様々な課題が出てくると思う。事例が大きくなる前に、県との協議や要望を行ってみたい。

園水道の供給量も増えると思うが町全体の水道計画の見直しの検討は。
建設課長 商業店舗の需要は充分まかなえると考えている。水道計画については、未整備地区からの要望もあり、見直しの必要を考えているが、範囲や水源の確保、整備にあたる財源など慎重に検討しなければならず、今年度、公会計に基づいた経営戦略を策定する中で検討したい。

見込みである。小麦については、6月15日まで荷受けを行うため、現時点では収穫量の確保はできていないが、JAなどの聞き取りでは、小麦は昨年の5分の1程度になる見込みと聞いている。

園被害に対する支援策は考えているか。
産業振興課長 現時点では、麦類などの被害の全容がまだ把握できていないため、今後、他市町の状況や被害状況を十分に精査していきたい。

園上毛町の主要産業は農業である。何らかの支援を考えていただきたい。
副町長 産業振興課長が答弁したように、しっかりと精査し、その状況を踏まえながら、町長に伝えさせてもらう。

廣崎 誠治 議員

マイナ保険証移行への周知方法は

長寿福祉課長 さまざまな方法を用いて周知する



現在マイナ保険証をめぐるのは、全国各地の医療機関でトラブルが発生していると新聞紙上で掲載されている。上毛町ではどのように把握しているのか。

長寿福祉課長 管内でのマイナ保険証に関するトラブルの状況について具体的に把握はしていないが、本町においては新聞に掲載されているような機器のトラブルや、他人の情報に誤ってひもづけされたものは無い。

マイナ保険証の利用率は。
長寿福祉課長 本町で把握している利用率は、2024年3月末で、6.97%である。

マイナンバーカードを取得していない方への対応は、どのように考えているか。
長寿福祉課長 現行の保険証が廃止される令和6年12月2日以降、従来の保険証に代わるものとして、資格確認書を発行、医療機関を受診できるように対応する。なお、発行済みの保険証は、経過措置により、廃

止日から最長1年間は引き続き使用できることになっていく。本町の場合は本年7月の保険証更新の際には、令和7年7月31日までを有効期限とする保険証を発行する。

園住民の不安が払拭されるような周知活動を行うのか。
長寿福祉課長 国保は7月の保険証更新の際に、チラシを同封する。後期高齢者も同様に、広域連合発行のチラシを同封するようにしている。ホームページ、広報誌等々を活用し周知を図りたい。

今春の長雨での農作物の被害は

園3月、4月は長雨のため、野菜定植前の圃場の用意、麦の管理、除草剤散布、赤カビ病などの農薬散布ができず遅れたと聞いているが被害状況は。
産業振興課長 野菜の苗の定植時期の長雨により、圃場の準備、定植が遅れ、平年に比べ生育が

遅れている。直売所での野菜などの売上げ実績では、道の駅しんよしとみが昨年に比べ約3%の減、大平楽さわやか市が約15%の減となっている。認定農業者などに聞き取りを行った結果、キャベツは、雨による腐れと病気で2割程度の収量の減、スイートコーンについては、生育が悪く、平年に比べてサイズが小さく、面積当たりの数量が少なくなっている。

園麦の被害で収穫量に影響はないか。
産業振興課長 大麦については、播種の時期にもよるが、春先の高温長雨により赤かび病が、小麦については、コムギ黄斑病の発生が今現在確認されている。

園麦の被害で収穫量に影響はないか。
産業振興課長 JAの八ツ並カントリーエレベーターの荷受け状況では、収穫量は計画数量を上回っているが、赤かび病に罹患したものは検査にて排除されるため、聞き取りでは、大麦は昨年の5割程度になる

見込みである。小麦については、6月15日まで荷受けを行うため、現時点では収穫量の確保はできていないが、JAなどの聞き取りでは、小麦は昨年の5分の1程度になる見込みと聞いている。

園被害に対する支援策は考えているか。
産業振興課長 現時点では、麦類などの被害の全容がまだ把握できていないため、今後、他市町の状況や被害状況を十分に精査していきたい。

園上毛町の主要産業は農業である。何らかの支援を考えていただきたい。
副町長 産業振興課長が答弁したように、しっかりと精査し、その状況を踏まえながら、町長に伝えさせてもらう。



刈り取り後の麦の圃場



大型商業店舗予定地



三田 敏和 議員

再エネ促進抑制の条例化が必要

住民課長 ▶ 町の実情に合った条例化を検討する

町今後の補助金の継続は。
住民課長 町は環境保全を重視したまちづくり、地球温暖化防止の観点から、太陽光発電、蓄電池の設置に係る補助金の利用促進を今後も継続する。

町北九州都市圏(上毛町を含む18の市町村)は脱炭素の推進で公共施設の再エネ100%電力化を進めているが上毛町の成果は。
住民課長 経産省で事業計画

町が管理する側溝に枯葉や土砂が堆積し、水の流れが悪くなっている箇所がある。大雨の時期を迎えるが町の対応は。
建設課長 月1〜2回町道のパトロールを行い災害防止のために側溝の清掃、支障木の撤去、路肩の除草などを適時行っている。

町が管理する側溝に枯葉や土砂が堆積し、水の流れが悪くなっている箇所がある。大雨の時期を迎えるが町の対応は。
建設課長 月1〜2回町道のパトロールを行い災害防止のために側溝の清掃、支障木の撤去、路肩の除草などを適時行っている。



茂呂 孝志 議員

学校体育館に空調設置の考えは

教務課長 ▶ 更新時に費用対効果を検討する



▶上毛中学校体育館

体育館の熱中症対策に空調を
教務課長 空調の設置状況は全国で11.9%、福岡県が2%となっている。現時点ではトイレの改修工事や屋根・外壁など優先度の高い工事から計画的に改修している。冷房効率が悪く課題となるため、体育館の更新時に検討したい。

学用品無償化で子育て支援を
教務課長 義務教育費用は授業料は徴収せず、その他の経費は保護者が負担すべきという最高裁判決に基づき、補助教材は保護者負担としている。保護者への感謝の念や自己管理意識の醸成につながるかと考え、現時点では無償化する考えはない。ただし、経済困窮家庭に対しては就学援助制度などを設けている。

防災対策の拡充
総務課長 感震ブレイカーは通電火災防止には有効だが、避難への支障や注意点もある。町は建物の耐震化を進めており、現在のところ無償配布は考えてない。家具転倒防止金具は無償配布ではなく、購入補助は今後の検討課題であると認識している。

道路側溝の清掃
建設課長 予算の関係もあり、住居に近い所から優先的に整備を行っている。離れた所は後回しになっているが、防災の観点からも人命に影響が出るところから整備を行っている。

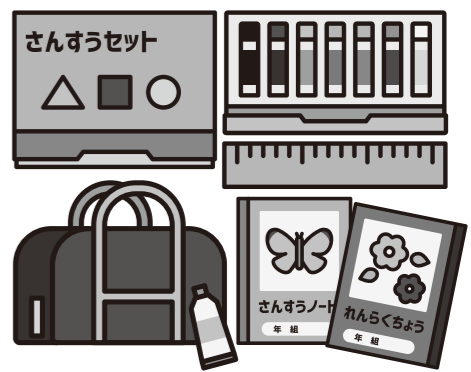
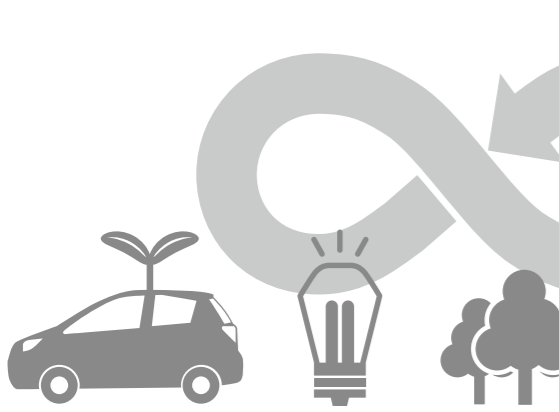
町の再エネの実態は

町上毛町の家庭用太陽光発電システムの設置件数及び補助額は。
住民課長 平成21年度以降、補助金交付を活用して設置した件数は396件、7626万円。それ以前の設置件数は把握できていない。

町脱炭素先行地域指定の意義は。
住民課長 交付金により、脱炭素に関し、先進的な取組ができる。

町災害により、トラブルが発生しているが実態は。
建設課長 原井、東上地区は状況を把握している。

町今後、蓄電池と合わせた自家消費モデルが主流となる。EV、PHV、FCVなど、補助金の増額が必要と思うが。
住民課長 循環型社会を推進するため、様々な手法を検討する。





Before

3月 とある会合で撮られた写真を見てびっくり。ここ数年72~73kgをキープしていたのに、かなり太ったとショックを受ける。年齢的に、健康にも悪影響がでるから、トレーニングルームで運動しよう!

トレーニング開始

4月 1日スタート。初めてのトレーニング。ここで、最初のマシンの使い方など各種説明してくれたのが、スタッフの若山さん。このときに、若山さんの筋肉を見て相談させてもらった。



解り易く
指導してくれた
若山さん

ループアーナ de トレーニング!

- 目標**
- 1 体重を減らす
 - 2 老後に備えて筋力をつける
 - 3 その結果、カッコいい体型になるとありがたい

若山さんのアドバイス! (筋トレを継続するという前提下で)

- 1 3食たべること(炭水化物を摂らないとやせない)
- 2 毎回の食事は以下を意識して
鶏むね肉150g、ごはん250g、味噌汁にはきのこや野菜を入れて1杯、卵は1日に5個まで(おやつにゆで卵を食べたらいい)
食べるときは、ゆっくり味わって食べる
- 3 マシンを使った筋トレを20分行い、その後、有酸素運動を20分
週3~4日を継続
- 4 朝イチのトイレ後の体重を毎日記録

トレーニング開始から3ヵ月!

- ★体重 80kg → 70kg 10kg 減
- ★ウエスト 89cm → 76cm 13cm 減
- ★血圧 140/90 → 120/70

After



- 4月** 1ヵ月経過 17回トレーニング ▶ **5月** さらに1ヵ月経過 13回トレーニング ▶ **6月** さらに1ヵ月経過 13回トレーニング

- ★食事から摂取するカロリーをトレーニングと基礎代謝の合計カロリーより低くする努力!
→大雑把なカロリー計算を毎日実施&記録することが大切!(1ヶ月続けると慣れて楽になります)
- ★実際に始めてみて、ゆで卵の存在がものすごく大きい! ゆで卵のおかげで、空腹感がかなり抑えられ、無理なく進められる!

ループアーナ内トレーニングルームには不定期で午後8時40分~9時40分くらいにいます。見かけたらお気軽にお声掛けください! ダイエット話に花が咲くかもです!(笑) 高西 正人

全国町村議会議長・副議長研修会報告

議長 荒牧 弘敏 副議長 田中 唯登志

5月21日(火)、東京国際フォーラムで行われた令和6年度町村議会議長・副議長研修会に参加しました。研修会には、全国から約1300名の町村議会議長・副議長が参加しました。全国町村会議長会会長、渡部孝樹氏による挨拶から始まり、3名の講演を拝聴しました。

- ① 議員のなり手不足は「住民自治の危機」
町村議会議員のなり手不足に潜む3つの危機:その打開の道を探る
大正大学社会共生学部教授 江藤 俊昭氏
- ② ハラスメント —自治体議員が注意すべきポイント—
晴海パートナーズ法律事務所 帖佐 直美氏
- ③ 将来の地方議員を担うのは誰か?
慶應義塾大学法学部教授 谷口 尚子氏



研修会を終え、より良い地域づくり、開かれた議会、今後の議会の在り方等々多くのことを学ばせていただきました。誰もが住みやすい町づくりに寄与するため学んだことを少しでもこれからの町政に生かせるよう町民、執行部とバランスを取りながら進めて行きたいと考えています。

地元国会議員要望活動

議長 荒牧 弘敏 副議長 田中 唯登志

今回、研修会参加の上京に合わせ、5月22日(水)に築上郡町議会議長会より要望書を提出しました。

要望事項

- ① 周防灘湾岸線道路の整備促進について
- ② 国道10号及び主要県道の整備促進について
- ③ 東九州自動車道の整備促進について

- 訪問先
- ・武田 良太 衆議院議員
 - ・松山 政司 参議院議員
 - ・大家 敏志 参議院議員



▲松山政司参議院議員に要望書を渡しました。